

わがチラ裏ブログより転載

<http://www.ma-2.com/blog1/>

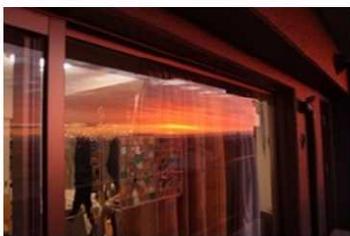
ふちんかん

朝焼け 20161229

ほぼ毎朝、日の出を眺めている。今朝は別格の朝映えだった。



OLYMPUS XZ-1 で撮影。シーンモード「夕焼け」で撮影しているので、実際より赤が強調されている。下の写真は「パノラマ」で撮影。こちらの色合いの方が現実に近い。



バルコニーの窓にもきれいに映っている。



最強寒波ですと 20170115

さすがに近畿中部の自宅でも積雪。



明け方はチラホラ



7時過ぎ



陽が昇ってくると快晴



この夜も降雪、翌日・翌々日の出勤は大変だった…。職場は 20cm ほどの積雪だった。



👉 雪合戦
ほのぼのした光景です
な

中華なサイトから雑貨購入 20161127

今日届いたものを3点紹介しよう。珍しくリンクを貼っているが、アフェとかじゃないんで為念。



[Chenille Mopping Slippers Quick Home Pair Floor Polishing Dusting Practical](#)

\$3.26

歩くことで床掃除ができるという...



[Camera Lens Stainless Steel Cup](#)

\$7.39

レンズ型のタンブラー。

これが欲しくて中華サイトを探していたら、上下の余計なものまで買ってしまった



[MQ005 DIY 3D Wall Clock](#)

\$15.76

超大型時計が作れるキット

子どもたちと作った

おひとりさま用フライヤー 201612

なぜか PC ショップで売られていた小型フライヤー。税込み 1280 円だったので即断。

業務スーパーの冷凍バラエティ串セットを揚げてみた。安くてお手軽。

まあ油の処理は普通の天ぷら鍋と同じように面倒だが、簡単に揚げたてが食べられるメリットは抜群である。





一日使えるスマートウォッチフォンDM98



今年は中華サイトからスマートウォッチフォンを購入しては実用にならないことを確認、ヤフオクへ流すということを繰り返してきた。実用にならない理由とは、電話として一日持つスマートウォッチフォンがなかったからだ。

iWatchのようにメインのスマホから通知を受け取る程度の「パシリ」ウォッチなら中華 watch でも一日なんとか持つのだが、電話機として・ネット端末としてちゃんと使おうと思うと、10時間を越えるあたりで電池が切れてしまう。時計としてのサイズ相当のバッテリーしか詰めないので稼働時間が犠牲になる形だったのだ。



そこで次善の策として

- 1.超小型スマホ（右上写真）+スマートウォッチフォン（通知機能受けのみ）の組み合わせ
- 2.超小型スマホをバンドに接着し強引にスマートウォッチフォンにしてしまう（右写真）
- 3.普通のスマホ+スマートウォッチフォン（sony の SmartWatch3）の組み合わせを試行してみたのだが、



- 1.超小型スマホはスマホとして力不足、通知スマートウォッチも時計として力不足
- 2.時計としては大きすぎだしハンドメイドの接着の不安感。さらに電池持ちの課題。という問題があり、けっきょく暫定的に3.に落ち着いたわけだ。



でも…けっきょくそれって、普通の時計がスマートウォッチに置き換わって通知が受けられるようになっただけなのだ。私のケータイは着信など滅多に無いのだけど、逆に数少ない着信は本当に大事な用件だったりする。しかし私はスマホは携行しない(カバンに入れている)ことが多いので、これでは着信に対する応答や LINE やメールの返信がすぐにはできない。

変えたかったことがほとんど変わっていないわけだ。

ということで、着信応答ができ、LINE やメールの返信が打て、ちょっとした調べ物ができるスマートウォッチフォン、それも電池が一日持つもの。これをずっと渴望していたわけだ。

で、ようやくぎりぎり実用となるものが見つかった。

DOMINO 社の DM98 である。

従来のスマートウォッチフォンの横 2 倍のサイズがあり、課題だったバッテリー問題をクリア。スペック的にはなぜか昨年レベルのものでメモリが 512MB RAM の 4GB ROM としよぼい。Android もなぜか 4.4 である。昨年企画したものの一度ボツった端末なのかもしれない。

だが、プアーなスペックは二の次であって、とにかく一日バッテリーが持つこと、スマートフォンとして一通りの役目を果たしてくれることが大事なのだ。

まあそれでも残念な点も書いておくと

なぜか重力センサーや近接センサーの類いがついていない。つまりスマホとしてバッテリー消費を抑えるため画面 OFF やスリープに入ってしまうと、物理的に電源ボタンを押さないと復帰しない。これは時計として致命的である。本当は Sony の SmartWatch3 のように常に時計機能だけは表示して欲しいのだが、せめて腕を振るとか画面をタッチするとかの動作で復帰して欲しいものだ。普通のスマートウォッチフォンには装備されている機能で、これが古い設計のためなのか、これをつけなかったために世に出すのがはばかられたのかと邪推する。

この不具合を解消するため「輝度を落としてスリープに入らない状態をキープする」アプリを入れてみたが、これを作動させると 8 時間程度でバッテリーが切れてしまう。半日程度の外出ならアリだが、元の本阿弥である。

そしてメインメモリの少なさはやはり困りもの。どんどんアプリを入れていくという使い方ができず、インストールするアプリを厳選する羽目になる。こんな作業は android 黎明期以来のことだ。



DM98と
SmartWatch3

とまあ次の機種では何とかして欲しいところもあるのだが、まあそれでも、ようやく使えるスマートウォッチフォンを携行できる喜びのほうはるかに大きいのだ。

追記 20170118

「*##4636#*##」コマンドで周波数バンドの切り替えに成功し、FOMA のプラスエリアで受信に成功した。これで職場のような山間部でも使えるようになった。



PC関連サイトに拙文(読者レビュー)が掲載されました。

『K8MiniPC—理科室用から家庭用に華麗なる転身!?!』

http://win-tab.net/readers_review/k8_mini_pc_readers_review_1612301/

2.オレって

よお！オレは圭八(英名Vensmile K8)。中国生まれのwindows10マシンだけ。目が覚めたら日本にいた(たぶん東京)。んで意識が朦朧とする中、グレイっぽい連中に色々調べ上げられたらしい。詳しくは下のリンクのウインタブの記事を読むと良いぜ。

[Vensmile K8 - あのキーボードPCの素材がシリコンに！折りたたみできてスペックも向上！](#)

これを読んで愕然とした。オレという存在がかなりマイノリティであると。そっか、他のPCはこんなにグニャってしないのか...。自分自身を巻いたりしないのか...。ちょっと恥ずかしいぜ。

でもオレにはオレの良さがある！ハズだけ。それを探るのが自分探してやつだけ。

...なんてことを考えてたんだけど、また巻かれて箱にしまわれてしまった。そして真っ暗の中をけっこうな距離を移動した様子。オレは鉄骨渡り会場に運ばれるカイズか！

続きは web サイトをご笑覧ください